

## 【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス 茅ヶ崎教室		
○保護者評価実施期間	2026 年 1 月 17 日	～	2026 年 1 月 26 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数) 46
○従業者評価実施期間	2026 年 1 月 17 日	～	2026 年 1 月 26 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2026 年 1 月 31 日		

### ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動プログラムや支援に関する情報を記載した冊子を定期的に配布し、情報共有や活動の紹介を行っている	季節ごとの注意喚起（感染症対策や熱中症についてなど）も冊子や教室での活動を通して情報共有を行い、家庭と連携した支援が出来るよう努めている	保護者様からの聞き取りも行いながら、どのような情報が家庭でも有用なのかを把握していく
2	職員間でお子さんや活動の様子の振り返りを行ない、様々な視点からの意見を取り入れながら支援を行っている	年齢や経験が異なる職員が意見を交わすことで、限られた視点にとどまらずにお子さんのサポートができるようにしている	事業所内だけではなく、相談支援員や外部の専門家の意見も取り入れながら支援を行っていく
3	職員各自が得意なことや今までの経験を活かした様々な活動・イベントを提供している中で児童が新しい経験や飽きずに過ごせる居場所になっている	特定の職員だけで活動を検討するのではなく、複数の職員が協力して活動を準備している	活動の企画に児童も参加し、児童の自己選択や意見を伝える場面を設けていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	保護者やきょうだい参加しやすいイベントの機会が少ない	保護者間の交流を図るイベントが少ないため、家族支援が行き届いていない家庭がある。	次年度以降に家族が参加できるイベントを検討し、保護者支援・きょうだい支援につながる活動を実施していく。
2	職員の配置や人数についてご家庭との共有が不十分になっている	送迎時に職員が児童の様子などを共有しているが、各職員と顔を合わせる場面が少なく勤務している職員のことが不明瞭になっている。	勤務職員が分かるお便りの配布など、ご家庭でも職員の名前がわかるよう工夫していきます。
3			